



滿洲向北支炭ノ品種振替ニ關スル件



(一) 滿側要望案

過般新京政府關係者鐵鋼ニ關スル對日折衝ニ於テ來年度銑鐵増産對策トシテ藝ニ概定セルノ9年度物資交流基幹計畫ノ量的範圍内ニ於テ北支炭ノ品種振替ニ依リ灰分ノ低下ヲ圖リ銑鐵ノ0万吨ノ増産(既定計畫2,005千屯内昭和1,520千屯)ヲナシ、右増産分ノ對日増送ヲ圖ラントスルモノナリ

(1) 北支炭ノ品種振替要望案

中興	700	1,000	千屯	對基幹計畫	30	万増
開灤	150	500			15	万減
大同	200	300			10	万増
井陘正豐	}					
六河溝					40	万減
黑山						

註 開灤炭ハ灰分12%限定ノコト

(二) 軍需省提案概要

滿側要望案ニ對シ其后内地計畫ト睨ミ検討中ナリシ處本月ノ5日軍需省關係會議ニ於テ下記提案アリタリ

30-





要旨 昭和19年度滿洲銑鐵100千屯ノ對日増送ヲ
圖ル爲同年滿洲向北支炭ニ付左記ニ依リ品種
振替等ノ措置ヲ講スルモノトス

記

1. 中興炭滿洲向700千屯ヲ1,000千屯ニ増加シ右増送分300千屯ハ日本向中興炭ヨリ之ヲ振替フルコト
 2. 大同炭滿洲向200千屯ヲ300千屯ニ増加シ右増送分100千屯ハ大同炭ノ増産又ハ北支地場消費炭ノ壓縮ニヨリ之ヲ捻出スルコト
 3. 開灤炭滿洲向ハ既定計畫(1,250千屯中製鐵向洗粉灰分15%300千屯、ノ號塊灰分19.5%350千屯)通りトシ洗粉灰分12%ハ之ヲ優先的ニ日本向供給スルコト
 4. 井陘正豐六河溝及黑山、秋谷炭滿洲向500千屯ヲ200千屯ニ減少シ、右減少分300千屯ハ之ヲ日本向ニ振替フルコト
 5. 昭和ニ於テハ右ノ品種振替ニ基ク灰分低下ニ依リ洗炭余力ヲ生スルヲ以テ開灤炭、井陘正豐炭ノ水洗ヲ實施スルコト
- 即中興30万ノ内地向ケヨリ振替ヘタルハ開灤(

30-

50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60



灰分ノ2%)炭ノ内地積取計畫ニ余裕アリタルニヨ
ルモノナルカ更ニ滿側ヨリ洗粉灰分ノ2%ヲ多量要
求サレルニ於テハ内地生産目標(鋼材5,200千屯案)
達成ニ支障ヲ生スルハ勿論日滿ノ生産增強方針ニモ
悖ルコトナルヲ以テ開灤炭ハ基幹計畫通りトノ提
案トナリタルモノナリ、又大同炭ノ10万屯増加ハ
之カ檢出事備ヨリ果シテ支那側ニ於テ満足スルヤ一
抹ノ疑問アリ

尤ニ角軍需省トシテハ右措置ニヨリ根本方針取極メ
度意向ナリ。然シテ滿側ニ於テ本措置ニ因ル銑鐵10
万ノ對日増送困難ノ場合ハ内地ニ於テ増産セシメ度
キ意向ヲ有スルモノノ如シ

以上軍需省提案ニ付特ニ(二)項ノ點滿側ノ意見徵スヘク
大東亞省滿洲事務局ヨリ軍經由新京宛去ルノ7日照電
セリ

以 上